

解答

一

- 問一 イ
問二 ウ
問三 ① あせ ② 風 ③ どんな ④ おかん ⑤ イ

二

- 問一 ① 構 ② 不適応 ③ 覚 ④ 同様 ⑤ 興奮 ⑥ 説 ⑦ 刻
問二 はば
問三 体
問四 おおさと
問五 四
問六 15
問七 ア
問八 くり返される輪
問九 充実した一年を過ごす

三

- 問一 過去の ① 主義
問二 つき
問三 四年生 ・ 五年生 ・ おびやかして
問四 目
問五 ウ
問六 その男の父親は市の有力者
問七 エ
問八 イ

四

- 問一 ウ
問二 イ
問三 イ
問四 貝のよ ① ていた
問五 ① ほがらかで快活で、だれとでも仲よく、母親にあまえるところ。(二十九字)
② しっと
問六 母親に ① かった
問七 エ

解説

問四

① 禎子の性格と「周囲との関わり」の二つの要素をとらえます。記代がうらやましいと思っている禎子の性格は、自分とは対照的なほがらかで快活なところ です。また、「周囲との関わり」は、禎子が、老若を問わず他の患者さんたちと親しい様子、母親との関係が自分とはまったく逆である様子の二つから考えましょう。禎子の見舞い客が多く、にぎやかである点をとらえてもよいでしょう。